第 3 号議案

2022 年度事業計画（案）

【基本方針】

平成 7 年の創立以来 27 年目を迎え、河川を中心とした自然環境の保全に向けて活動している私たちにとって、事業の継続性ということは大きなテーマとなってきます。

そのためにも、組織そのものの「持続可能性」にむけて、組織の増強や運営面の見直しなどを具体的に行っていかなければならない時期に来ています。そのためにも、現在行っている事業の更なる進化を支える人たちが多く集えるような様々な試みをしていきます。

【活動計画】

- ビオトープ事業や河川調査などを中心に、多くの子どもたちが自然に触れ合う場面づくりの充実
- 井原第二公園のゲンジボタル再生のため、地域との協働していくための仕組みづくり
- 法人会員を中心とした会員増強と会員サービスの強化
- 「朝倉川通信」、ホームページ（スマホ対応など）、 SNS 等様々なツールを活用した、地域への活動に対する理解の促進
- 副理事長・委員長主導による事務局を含めた各種作業の効率化にむけての見直し
  ※QR コード決済を利用した会費徴収のしくみに向けての検討など
- 滝ノ谷ビオトープの利用に関する九ヶ条の看板作成
- 30 周年記念誌及び朝倉川流域ビジョンの作成に関する実行委員会の設置